27からのの

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 26 | 27 |  |
| 26からのの | 27からのの |  |
| １  　(1)　これまでのにおけるのの  　　では、がいのあるがのでしたをることができるよう、でしたをでする「」や「いこ～る」のにしてをったり、がなの、のについて、やへし、へのをう「」をしたりすることにより、にうがいのあるのをるをってきたところである。  　(2)　にうの  　　４から「によるからのののにする（2450。「」という。）」がされ、、びは、にからをするようめるとともに、からのののをるための（「」という。）をするなど、にづくがめられることになったところである。  　　においても、にづく26におけるをめ、からのののをよりることとする。 | １  　(1)　これまでのにおけるのの  　　では、がいのあるがのでしたをることができるよう、でしたをでする「」や「いこ～る」のにしてをったり、がなの、のについて、やへし、へのをう「」をしたりすることにより、にうがいのあるのをるをってきたところである。  　(2)　にうの  　　25４から「によるからのののにする（2450。「」という。）」がされ、、びは、にからをするようめるとともに、からのののをるための（「」という。）をするなど、にづくがめられることになったところである。  　　　においても、にづく27におけるをめ、からのののをよりることとする。 |  |
| ２  は、のてのにするものとする。 | ２  （） | なし |
| ３　にあたってのなえ  (1)　からののにたっては、をすることなく、またなりくのからするようめるものとする。  (2)　からのののは、やにおけるからのにする、における（ひとりの、のの、の、・・の、の）とのをるものとする。  (3)　からののをによりうには、のな、のやのにしつつ、からののにするようめるものとする。  (4)　からのにたっては、なりにい、のにするようめるものとする。  (5)　からのにたってのをめるには、によりしようとするをまえて、かつなものとするとともに、については、のをしてなものとなるようするものとする。 | ３　にあたってのなえ  （） | なし |
| ４　のとする  (1)　2２1にするにする  　のをにするための（17律123。「」という。）511にする  　525にする  ウ　5１にするのうちのに  　　　()　５７にする（のをにするためのにのの、びにする（18929、171。「」という。）94にするを。）  　　　()　５13にする  　　　()　５14にする（203にするを。）  　　(2)　222にするにする  がい（17３29、）によるをけている  　　(3)　22３にするにする  　ののにする（35律123。「」という。）441のにるにするの（）  　のをすべてたす（）  　　　()　22にする、４にする、69にするであるの（433にするにあっては、に0.5をじてた）をしたが５であること。  　　() のをしたにめる()のしたが20であること。  ()　()のしたにめる23にする、４にするは69にするのが30であること。  (4)　３にするにする  　74の２3１にする  　74の３にする  (5)　をするをうとして、がけるもの  　がい（19115）のをける（、いこ～る）  　をする | ４　のとする  （） | なし |
| ５　26の  25の（15,000）をまえ、を1,000（6.6）る16,000とする。 | ５　27の  263までの（18,000）をまえ、２とする。 | を |
| ６　のにおけるな  (1)　における  ４のがなやについて、がにおいてなをまえてすることをにする。このうち、（４９）がとなるについては、・（20３28、。）48（は）、91は、167の２１３にするによるをすること。  (2)　がい（がい）における  　　　からのをするため、のようなをにう。  　のにすること  のをとするからの（26115、がい）をし、からのをするためのをう。  　　にすること  のとなる４のがなやについて、４(5)との、からのにする（26115、がい）にづき、にを・し、にしてをう。  　のにするこ　　と  からされるやのやの、のをるため、のやのによりをする。 | ６　のにおけるな  (1)　における  ４のがなやについて、がにおいてなをまえてすることをにする。このうち、（４９）がとなるについては、・（20３28、。）48（、は）、91は、167の２１３にするによるをすること。  (2)　がい（がい）における  　　からのをするため、のようなをにう。  　のにすること  のをとするからの（26115、がい）をし、からのをするためのをう。  　　にすること  のとなる４のがなやについて、４(5)との、からのにする（26115、がい）にづき、にを・し、にしてを。  　のにすること  からされるやのやの、のをるため、のやのによりをする。  (3)　その  のに、からののをする。  　　27のについて（273）  　　26」（272４） | のについての  でのの |
| ７　びの  (1)　については、によりする。のしをったもとする。  (2)　26のについては、のできるだけいにをりまとめ、によりする。 | ７　びの  (1)　については、によりする。のしをったもとする。  (2)　27のについては、のできるだけいにをりまとめ、によりする。 |  |